



株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2025年9月30日をもって、2025年度（第54期）の上半期が終了いたしましたので、ご報告申し上げます。

2025年度上半期決算について

当上半期の連結収支につきましては、収入面では、販売電力量の減少や燃料費調整制度の影響などにより、売上高は前年同期に比べ79億98百万円減（6.3%減）の1,192億31百万円となりました。

一方、支出面では、燃料費や他社購入電力料の減少などにより、営業費用は前年同期に比べ107億9百万円減（8.9%減）の1,092億36百万円となりました。

この結果、営業利益は99億94百万円、経常利益は91億96百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は70億33百万円となりました。

なお、2025年度通期の連結業績予想につきましては、経常利益は前年度に比べ23億34百万円増の80億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前年度に比べ13億77百万円増の57億円を見込んでおります。

配当金について

当社は、2025年度までを財務基盤の回復に注力するリカバリー期間として設定しております。リカバリー期間においては、段階的に配当水準を引き上げ、同期間終了後に従来の配当水準に戻すことを目指しております。

この考え方にに基づき、当期の中間配当につきましては、1株につき15円とさせていただきます。また、期末配当についても中間配当と同じく1株あたり15円（年間30円）を予定しております。

経営基盤の強化・新しい価値の創造により、企業価値向上へ

2022年度的大幅赤字に伴い毀損した財務基盤の回復は着実に進んでおりますが、収益性についてはいまだ回復途上です。現在、2025年1月に立ち上げた「おきでんPXプロジェクト」のもと、調達機能強化やグループ会社と協働での生産性改善等に取り組んでおり、収益性向上等を通じて経営基盤の強化を図ってまいります。

さらに、社員一人ひとりが、これまでの常識にとらわれることなく、失敗を恐れずにグループ全体の変革を目指して果敢にチャレンジする「超・攻めの効率化」に取り組むことで、新しい価値を創造し続ける会社として、更なる進化を遂げたいと考えております。

また、2026年度には、次期中期経営計画の公表を予定しております。次期中期経営計画においては、GW2050 PROJECTS*が示す沖縄の成長戦略を見据えながら、当社グループのありたい姿を描き、地域のこれからの発展に貢献し、ともに持続的に成長することで、企業価値向上につなげていく成長ストーリーを株主のみなさまにお示ししたいと考えております。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも当社グループの事業に対し、格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

取締役社長 本永 浩之

*GW2050 PROJECTS：沖縄を世界に開かれたゲートウェイとする大規模なまちづくり計画であり、2025年5月にグランドデザインが公表されております。

詳しい決算情報、その他当社の取り組みはこちらの二次元コードからご覧いただけます。

決算説明資料



統合報告書



株主総会資料の送付に関するご案内（電子提供制度）

「株主総会資料の電子提供制度」の導入により、株主総会資料（議案の内容、事業報告等）は、原則としてウェブサイトでご確認いただいております。

これまで当社は、ウェブサイトへのアクセス方法等を記載した書面（アクセス通知）に加えて、議案の詳細な内容を記載した書面を送付しておりましたが、紙資源の節約による環境負荷の軽減やコスト低減の観点から、**次回の定時株主総会より、アクセス通知のみを送付する予定です。**

インターネットのご利用が難しい場合など、**引き続き議案の詳細な内容を書面で受け取りたい株主さまは、2026年3月末までに、書面交付請求のお手続きをお取りいただく必要があります。**

お手続きの方法につきましては、ご利用の証券会社または下記のお問合せ先にご連絡ください。

※すでにお手続きを完了されている場合は、再度のお手続きは不要です。

書面交付請求
に関するお問合せ先

三菱 UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部

専用ダイヤル：0120-696-505（受付時間）土・日・祝日等を除く 平日 9:00～17:00